

先生からのいいお話 ②診察を受けるにあたって

診察を受けるときのポイントを先生にお聞きしました。

持ち物は必須ではありませんが、持っていくと先生もイメージがしやすいとのことでした。もし、お持ちでなければそれでも構いません。その他についても参考にいただければと思います。

初診時には次のものがあるとよいです。

初診にはお薬手帳や母子手帳、成績表や本人の様子を知ることのできる動画などイメージしやすいものがあるとスムーズに進みます。また、障害年金や精神保健福祉手帳発行時の診断書のコピーをもっている人は持ってきてください。

診断までに時間を要します。

特に認知特性を評価するためには複数の発達検査や心理アセスメントが必要になるため、ご本人の状況や要するアセスメントによりますが、初診の診察から診断まで数日から1ヶ月程度の期間を要します。

いつも診察に同行していない家族からお話をお聞きしたい場合があります。

いつも診察に同席していないご家族の方や支援者が患者さんと一緒に受診する際は来院前にご連絡をいただくと助かります。受診に同伴される方から話を聞きたい場合がありますが、診察時間は限られているので、場合によっては診察時間外に面接を調整をするかもしれません。